

# 公立岩瀬病院 ネットワーク通信



令和7年2月号

## 研修を修了する先生へインタビュー

3月研修修了予定の新藤 暖也先生、近藤 大皓先生、森田 悠介先生、篠原 周先生に色々とお聞きしました。卒業は寂しいですが新天地でのご活躍をお祈りしています！  
本当にありがとうございました。また会える日を楽しみにしています（〜\*）



	公立岩瀬病院で研修して良かったこと	一番印象に残っていること	研修中苦労したこと	学生のみなさんへ一言
 新藤 暖也先生	指導医の先生方や、多職種の方々にも話しかけやすく、コミュニケーションをとりやすい環境でしたので、皆さんからご指導をいただきました。外来、入院ともに自分で考えたことを相談、実践することができました。	救急外来で初診をとらせていただいた患者様について、学会発表まで行えたことです。自分の臨床での体験に客観的な考察をつけたことは非常に勉強になった一例でした。	当院にない診療科は勉強不足になってしまい、外来でそういった症例に出会った時などは対処が分からず苦労しました。	地域の中規模病院で、多くのcommon diseaseを経験することができます。自分に足りないことを自分で探して、勉強させてもらえる環境です。ぜひ一度見学にお越しいただければ幸いです。
 近藤 大皓先生	当院は中規模の病院で、医大病院などと比べて診療科や常勤の医師の数も少ない病院です。そのためローテートによらず、興味がある症例や手技の見学をさせてもらったり、実際にやらせてもらうことができます。特に、実際に手技を行う機会は他の病院よりも多く、経験を積むことができました。	当院の日当直は指導医1名、研修医1名の2人体制で行っています。そのため、患者さんの数によっては問診から診察、検査オーダー、アセスメントまで研修医が行い、指導医の指示を仰ぐ場面も少なくありません。その経験は今後、他の病院に行ったとしても役に立つかと思えます。	良くも悪くも中規模の病院のため、学べる分野については限りがあると思います。特に当院にない診療科のことを学ぶには選択期間などをうまく使わないと厳しいです。	どんな研修先も人によって合う合わないがあると思います。大規模の急性期病院でバリバリ研修するのが合う人もいれば、小・中規模の亜急性期病院でじっくり向き合うスタイルの方が伸びる人もいます。自分は後者ではないかと思う人は、当院での研修も考えてみてください。



	公立岩瀬病院で研修して良かったこと	一番印象に残っていること	研修中苦労したこと	学生のみなさんへ一言
 森田 悠介 先生	<p>どの科でも比較的自由に診療を行うことができ、上級医の先生にも質問しやすい雰囲気があり、質問には丁寧に答えていただいています。実際の診療では必ずしも教科書通りに行くことばかりではなく頭を悩ませることも多いですが、その分大きく成長することができたと思います。</p>	<p>非典型的な重症疾患を見逃すことなく拾い上げることができ、適切な治療につなげられたことです。典型的な症状でなくても致死的な疾患を除外することの重要性を学びました。</p>	<p>毎日学ぶべきことが多く、日常診療で生じた自分の課題を消化しきれなかったことです。日々の診療の合間を縫ってできる勉強時間には限りがあり、やりたい勉強をしきれずに課題が溜まっていくことが大変でした。</p>	<p>人それぞれ目指している将来のビジョンがあると思います。自分のなりたい自分に近づけるような病院選択をすることが未来の成長につながってくると考えています。選択肢の一つとして公立岩瀬病院を考えていただければ幸いです。</p>
 篠原 周 先生	<p>医局の風通しが良く、常に周りに質問ができる状況で研修ができたことです。コメディカルの方との距離感が近く、多職種連携の重要性も学ぶことができました。病院の立地が良かったため、通勤や買い物などの生活面で苦勞せずに研修に集中できました。研修科の自由選択期間が長く、自分の志望科に合わせて研修ができたと感じています。</p>	<p>外部病院での研修の際、外科手技とその介助についてお褒めの言葉を賜った時です。当院の外科研修は期間が比較的長く、また指導体制も手厚くなっています。外科研修中はなかなか要領よくできなかったのですが、努力した事、教えていただいた事は無駄になっていないと思えた瞬間でした。</p>	<p>日々の研修の中で、学んだことを復習する時間を捻出するのに努力が必要でした。</p>	<p>当院での研修は指導医の先生と1対1になることが多く、きめ細やかな指導を受けられます。また病棟が比較的新しく、明るい環境、明るい雰囲気です。興味がある方はぜひ一度、見学に来てください。</p>

# 春休みを利用して 病院見学にきてみませんか？

公立岩瀬病院に病院見学にきてみませんか？  
ご要望があればお気軽にご相談ください。お待ちしております！

詳しくは当院HPをご覧ください  
→[www.iwase-hp.jp/](http://www.iwase-hp.jp/)

〒962-8503 福島県須賀川市北町20番地  
TEL (0248) 75-3111 FAX (0248) 73-2417  
担当： 総務課 関根  
E-mail : soumu10@iwase.hp.jp



↑ 当院HP

